



国立大学法人

和歌山大学 岸和田サテライト わだい 浪切サロン

毎月第3水曜日の夜7時、浪切ホールで“mini 和歌山大学”を開講しています。

<第37回> 平成23年11月16日(水) 午後7時～8時半

笑いと教育

～ユーモアの効用～

話題提供者 **松浦 善満**
(和歌山大学教育学部教授)



ある時、掛かり付けの歯科医が私に「80歳まで20本の歯を維持するには一日一笑(いっしょう)することです。」と説諭しました。笑いにより出た唾液が口内の沢山の細菌を流し丈夫な歯を維持するとのことでした。

パッチ・アダムスも著書『パッチ・アダムスと夢の病院』の中で「人体に欠かせない必須アミノ酸をもとめるように、人は笑いを切望するものだ。」と語っています。

このような笑いの効用だけでなく、教育の中で笑いがどのように活用されてきたのか、古くは夏目漱石や宮沢賢治も教壇でのユーモアを大事にしていたことを紹介します。

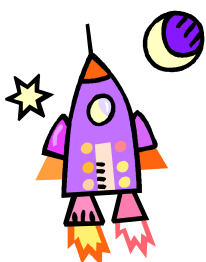
また、楽しい小話や笑いのワークもできればと思います。

- 会場： 岸和田市立浪切ホール4F研修室1
- 参加費： 無料
- 申し込み： 不要(テーマに関心のある方なら、どなたでも参加いただけます)

<次回 第38回 12月21日(水)は・・・>

「岸和田で見る星空から一大宇宙を感じてみよう」

話題提供者： 富田晃彦 (和歌山大学教育学部教授)



町の中から星を見るなんて、と思われるかもしれませんが。目で見ただけでも、結構いろいろなものが見えます。

改めて、夜空を見上げてみましょう。

わだい浪切サロンは

- 毎月第3水曜日の夜7時、岸和田市立浪切ホールで 開講する“mini 和歌山大学”です。
和歌山大学の教員が、地域のみなさんに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。
- 幅広い年代の参加者から、学びと交流の場として親しまれています。(年間のべ約300名が参加)
- 申し込み不要、参加費は無料、テーマに関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。
- 終了後は自由参加の懇親会もあります。

平成23年度 今後の開催予定	
12/21	岸和田で見る星空から 富田晃彦(教育学部)
1 /18	テーマ:特別支援教育 小野次朗(教育学部)
3 /21	テーマ:農業政策 大西敏夫(経済学部)

※内容は変更する場合があります。

※8月と2月はお休みです。



和歌山大学 岸和田サテライトは

- 岸和田市との地域連携推進協定にもとづき、平成18年4月に開設されました。
- 立地、アクセスに恵まれた岸和田市立浪切ホールがキャンパスです。
- 和歌山大学が有する高等教育機能を活用して、社会人のスキルアップや地域発展のニーズに即した大学院科目・学部科目を開講しています。
- 地域研究の推進や自治体・企業等と連携した地域活性化に資する事業、生涯学習事業、大学情報の発信等をおこなっています。

問い合わせ先

和歌山大学地域創造支援機構 岸和田サテライトオフィス

〒596-0014 岸和田市港緑町1-1 岸和田市立浪切ホール2F

TEL & FAX : 072-433-0875

E-mail : kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp

ホームページ: <http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>